



理研ビタミン株式会社

証券コード：4526

インベスターズ・ガイド

2024年10月更新

3つの事業領域で独自性のある製品を展開

海藻商品、ドレッシング、食品用乳化剤、ビタミンなど
ニッチな市場で高いシェアを持つメーカー



本社所在地
東京都新宿区

➤ 事業領域と高いシェアを持つ製品群

食品

- ノンオイルドレッシング
シェアNo.1
- ほたてエキス
シェアNo.1
- インスタントわかめスープ
シェアNo.1
- 家庭用国産乾燥わかめ
シェアNo.1

改良剤

- 食品用乳化剤
シェアNo.1
- クチナシ黄色素
シェアNo.1

ヘルスケア

- ビタミンE
シェア40%以上



従業員数
連結1,857名
(2024年3月31日現在)



海外展開
生産拠点 3
販売拠点 7



連結売上高
914億円 (2023年度)



企業理念

天然物の有効利用を図る技術と商品で、人々の健康と栄養に寄与し、社会に貢献する

経営理念

1. 社会に対し、食を通じて健康と豊かな食生活を提供する
2. コンプライアンス精神に基づいた事業活動を行い、社会的責任を果たす
3. フレキシビリティのある、かつ創造性に溢れた企業として発展する
4. 事業活動の視点・範囲を海外にも向け「世界の理研ビタミン」としてのブランドを高める
5. 人間尊重の思想に基づき魅力ある職場をつくる

天然ビタミンAの生産技術を軸に事業を拡大

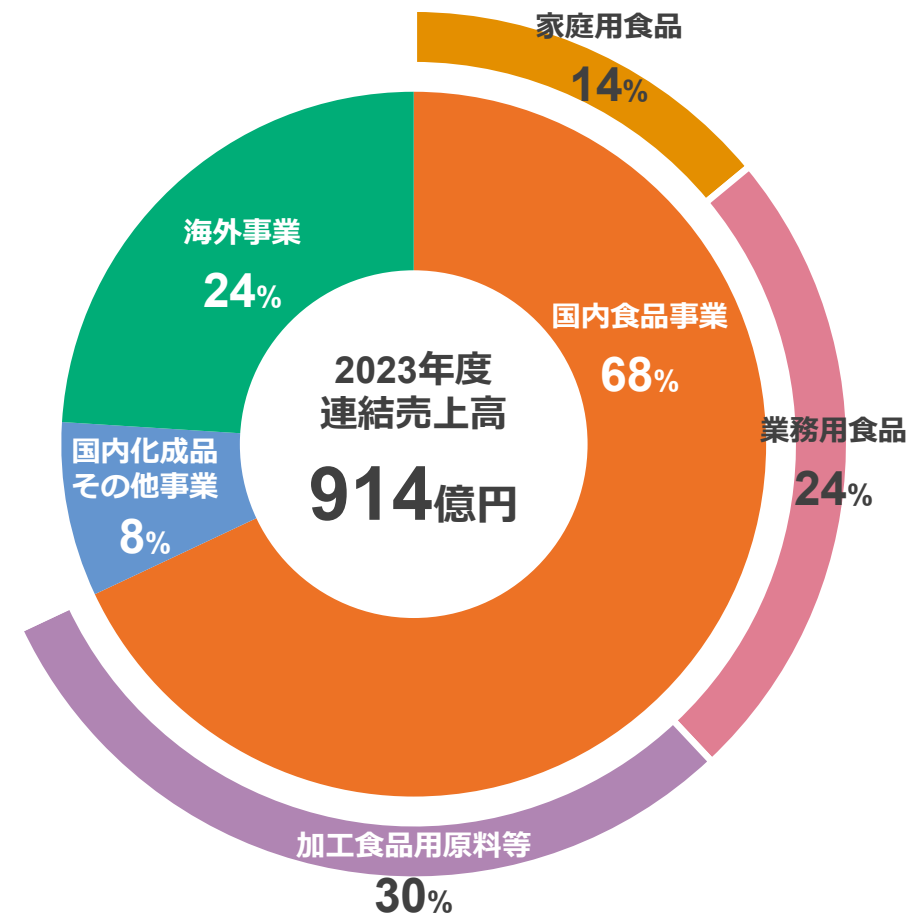
- 天然ビタミンAの製造販売から始まり、合成ビタミンAの登場を機に事業を多角化
- コア技術（抽出・精製・濃縮／加工技術）を活かした製品開発と時代のニーズに沿った用途開発により事業を拡大



国内外の幅広い市場で事業を展開







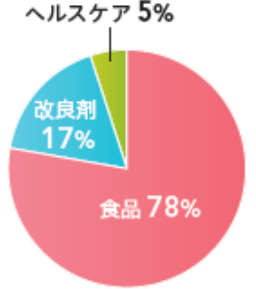
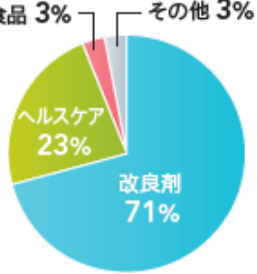
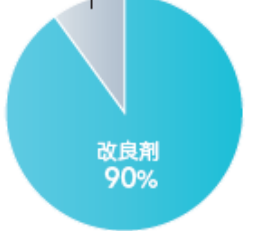
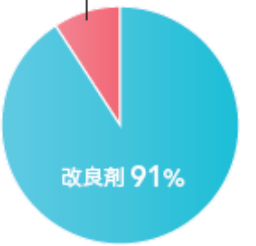
決算セグメントは販売先のエリア・市場別に区分

➤ セグメント別売上高



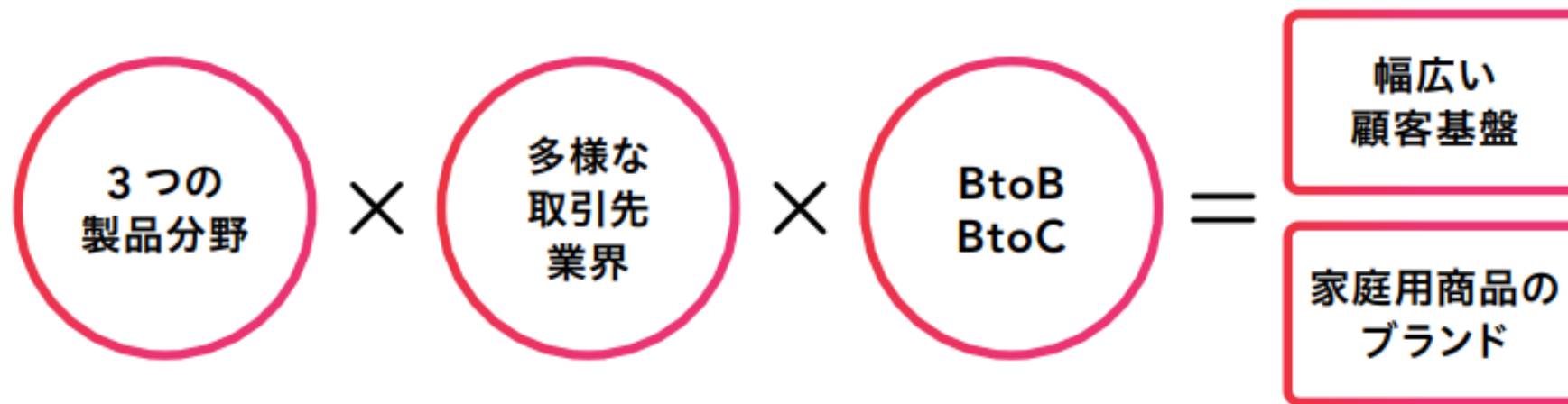
※売上高の構成比はセグメント調整前の数値をもとに算出

各セグメントの主な販売製品

	国内食品事業	国内食品事業	国内化粧品その他事業	海外事業	
主な販売製品	<p>家庭用食品</p> <ul style="list-style-type: none"> ● リケンのノンオイル ● ふえるわかめちゃん® ● わかめスープ ● 素材力だし® 	<p>業務用食品</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エキス・調味料 ● 海藻類 ● ドレッシング ● 食品用改良剤 ● ビタミン 	<p>加工食品用原料等</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食品用改良剤 ● ビタミン ● 機能性食品用原料 ● マイクロカプセル 	<ul style="list-style-type: none"> ● 化粧品用改良剤 ● 飼料用添加物 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品用改良剤 ● 化粧品用改良剤 ● エキス・調味料 
製品分野別売上構成比※	<p>食品 100%</p> 	<p>ヘルスケア 5% 改良剤 17% 食品 78%</p> 	<p>食品 3% ヘルスケア 23% 改良剤 71% その他 3%</p> 	<p>改良剤 90% その他 10%</p> 	<p>改良剤 91% 食品 9%</p> 
主な販売先	<ul style="list-style-type: none"> ● スーパーマーケット ● ドラッグストア 	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業給食 ● 学校給食 ● 外食産業 ● コンビニエンスストア ● 加工食品メーカー 	<ul style="list-style-type: none"> ● 加工食品メーカー ● 健康食品メーカー ● 医薬品メーカー 	<ul style="list-style-type: none"> ● 化粧品メーカー 	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外食品メーカー ● 海外化粧品メーカー ● 海外外食産業

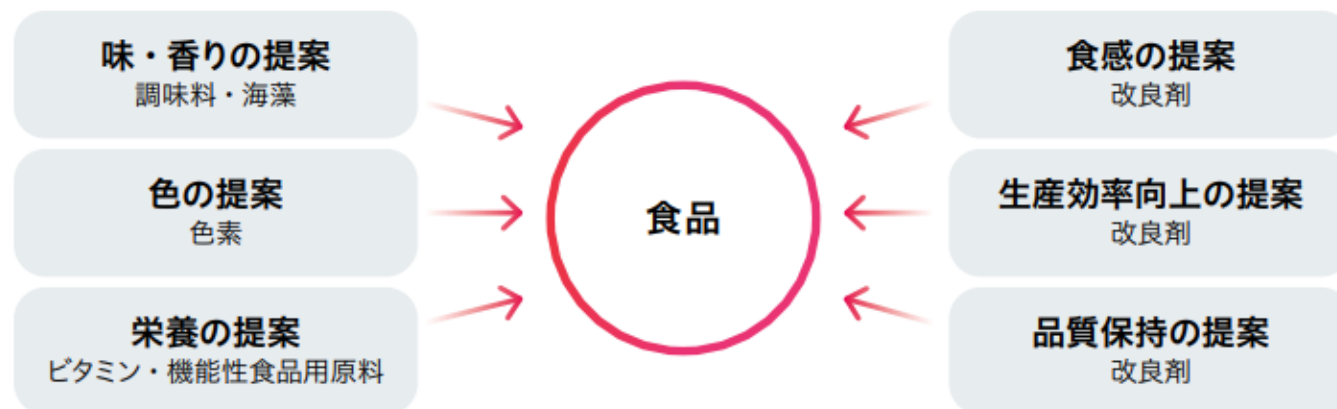
※ビタミンは用途にかかわらずヘルスケア分野の売上に含めています。

幅広い顧客基盤と家庭用商品のブランドが強み



- 食品、化粧品、医薬品などの分野で幅広い顧客基盤を持つ
⇒多様な価値提案が可能
- 家庭用商品の知名度の高さがBtoBの取引にもプラス

多様な価値提案の例



<中長期ビジョン>

**持続可能な社会を
スペシャリティな製品とサービスで支え、
成長する会社になる**

[基本方針]

2022年度

2024年度

2030年度

経営基盤（ガバナンス）の強化

新たな企業文化の構築

アジア・北米での展開を加速

海外スペシャリティ製品の拡大

国内の深掘りと新領域への挑戦

戦略的なポートフォリオの見直し

サステナブル経営の推進

中期経営計画

営業利益80億円、ROE8%以上が主要な目標

- 2022年5月、2024年度までの3カ年を対象とする中期経営計画を発表
- 営業利益80億円規模への成長を目指す

業績目標

	2021年度実績	2022年度実績	2024年度目標
売上高	792億円	887億円	940億円
営業利益	58億円	71億円	80億円
経常利益	61億円	77億円	82億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	215億円	64億円	65億円
ROE	38.3%	9.3%	8%以上

期中平均レート：2021年度113円/\$、2022年度136円/\$

各段階利益は前期比で減少も、中計目標は上回る

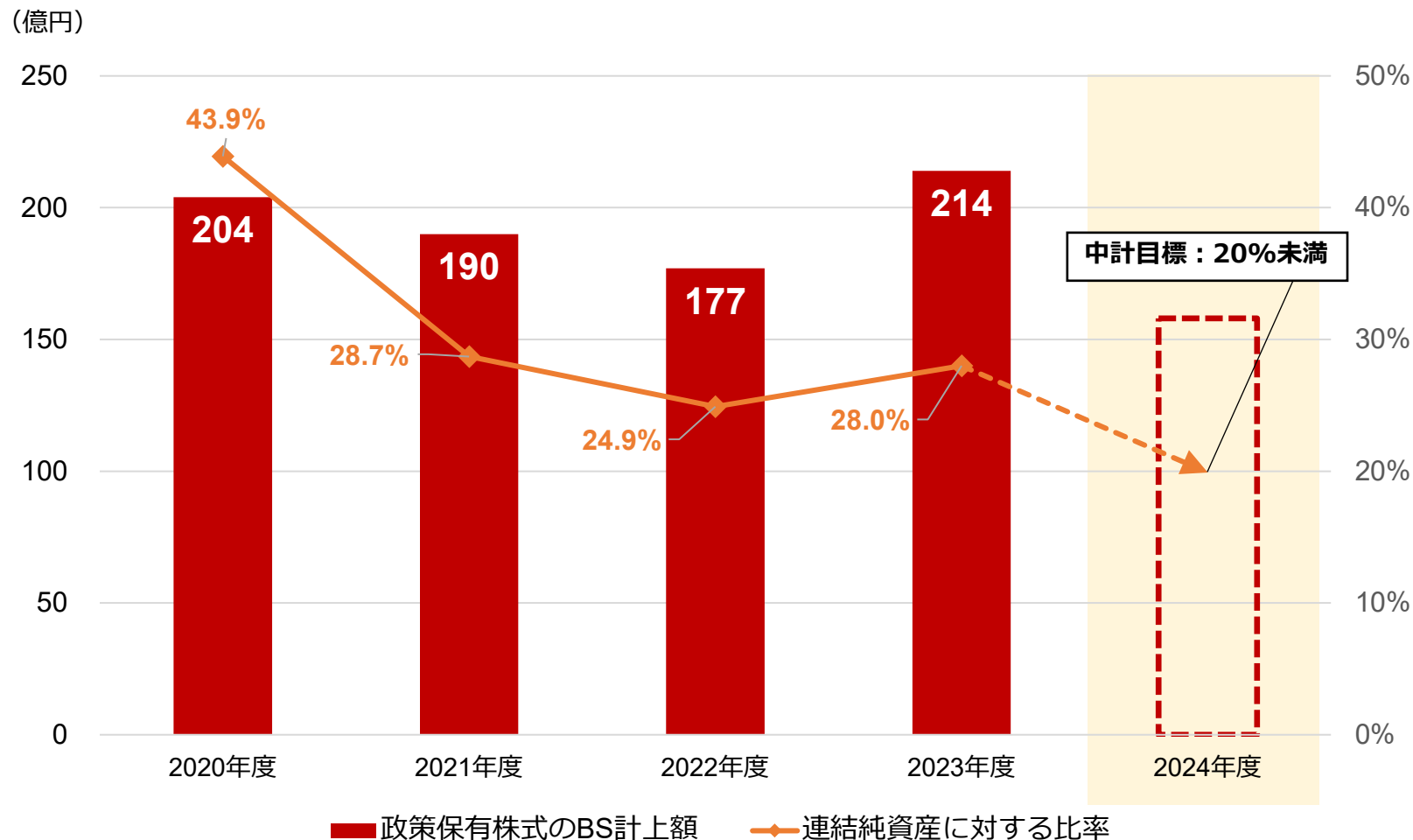
人件費・物流費の増加や、前期低水準だった広告宣伝費の反動増が主な減益要因

(百万円)

	2023年度	2024年度	前期比		中計目標
			増減額	増減率	
売上高	91,484	92,500	+1,015	+1.1%	94,000
営業利益	9,371	8,500	▲871	▲9.3%	<u>8,000</u> ✓
営業利益率	10.2%	9.2%	▲1.0pt		8.5%
経常利益	10,296	9,000	▲1,296	▲12.6%	<u>8,200</u> ✓
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,755	8,100	▲655	▲7.5%	<u>6,500</u> ✓
ROE	11.8%	10.4%	▲1.4pt		<u>8.0%以上</u> ✓

純資産比率20%未満への縮減が目標

政策保有株式の保有状況



中計目標

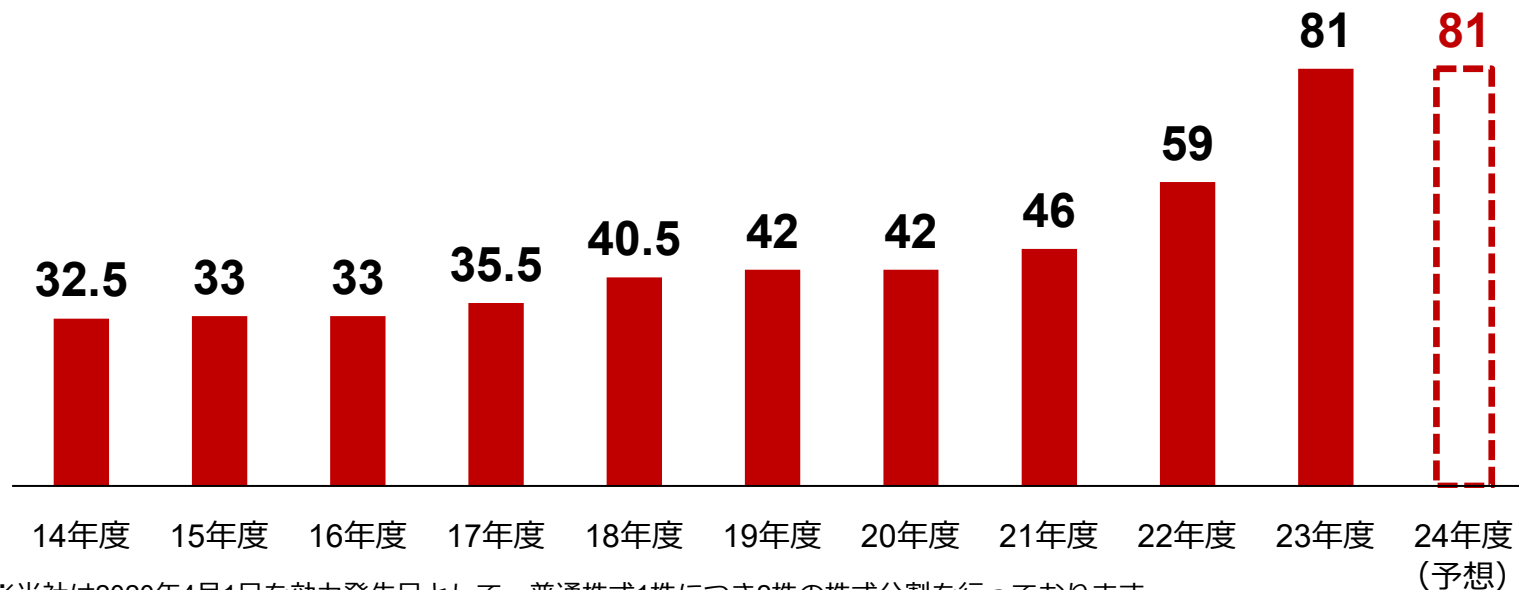
2025年3月末までに政策保有株式の連結純資産比率を20%未満まで縮減

進捗状況

2023年度は29億円売却
ただし、株価上昇と自己株式取得に伴う純資産の減少により純資産比率は上昇

配当方針に基づき、年間配当は23年度と同額を予定

1株当たり年間配当金（円）

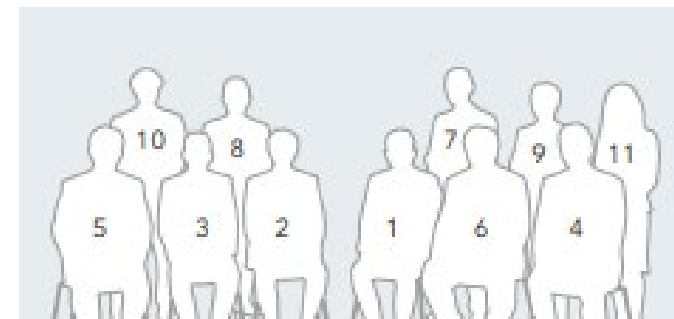


2024年度（予想）	
配当金総額（百万円）	2,472
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	8,100
連結配当性向	30.4%

※当社は2020年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
上記グラフ中の1株当たり年間配当金は、株式分割後の水準で記載しています。

配当方針

経営環境、業績、財務状況、株主還元性向、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、**連結配当性向30%以上**を目安に安定的な配当を継続して実施



1. **山木 一彦**
代表取締役社長

2. **仲野 隆久**
代表取締役専務

3. **道津 信夫**
常務取締役

4. **望月 敦**
常務取締役

5. **冨取 隆浩**
取締役

6. **平野 伸一**
社外取締役

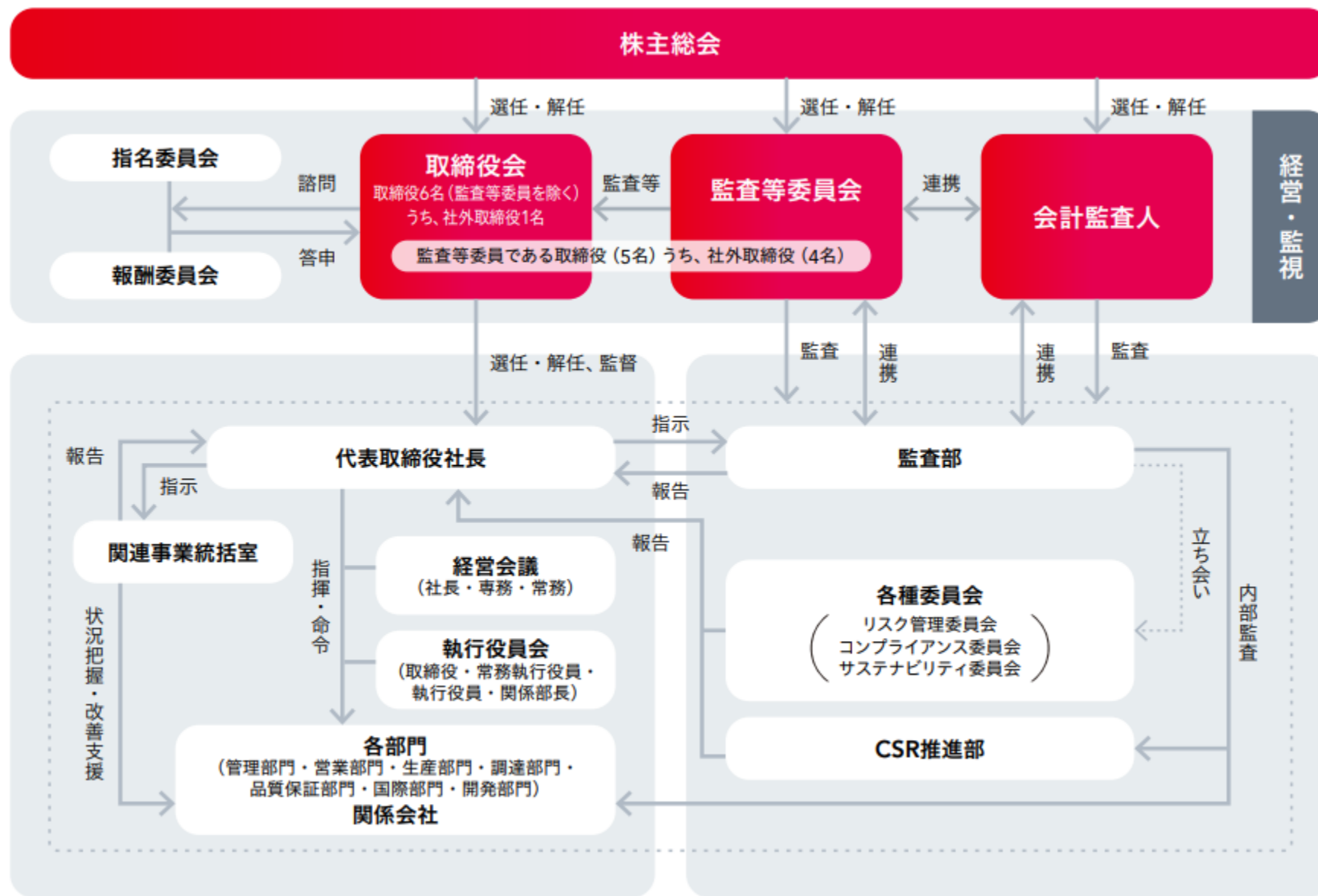
7. **加藤 栄一**
取締役 常勤監査等委員

8. **藤永 敏**
社外取締役 常勤監査等委員

9. **末吉 永久**
社外取締役 監査等委員

10. **末吉 亙**
社外取締役 監査等委員

11. **氏原 亜由美**
社外取締役 監査等委員

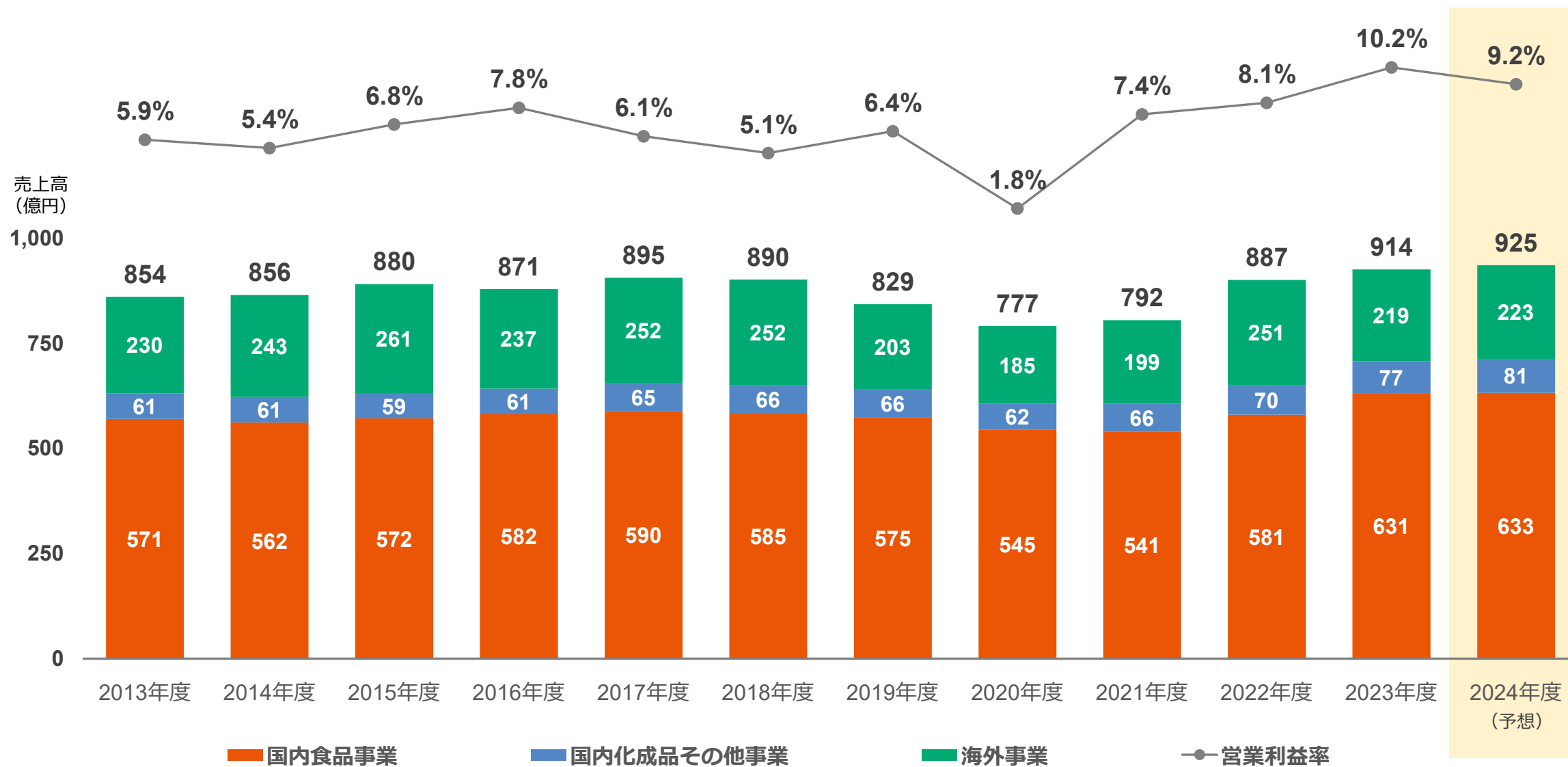


補足資料

連結業績推移

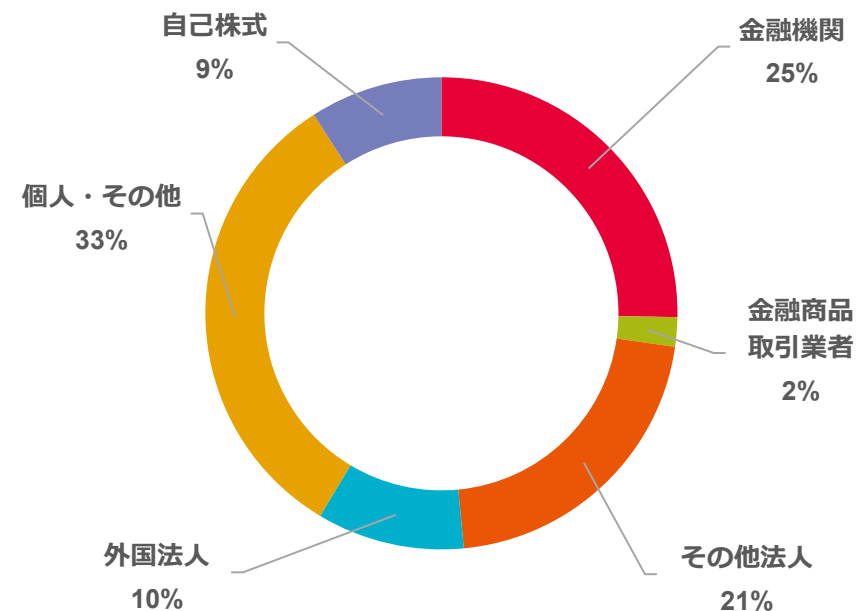
(百万円)	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 予想
売上高	85,603	88,072	87,181	89,515	89,024	82,974	77,722	79,231	88,750	91,484	92,500
前期比増減率	0.2%	2.9%	▲ 1.0%	2.7%	▲ 0.5%	▲ 6.8%	▲ 6.3%	1.9%	12.0%	3.1%	1.1%
営業利益	4,610	6,007	6,820	5,424	4,580	5,307	1,367	5,840	7,158	9,371	8,500
前期比増減率	▲ 8.3%	30.3%	13.5%	▲ 20.5%	▲ 15.6%	15.9%	▲ 74.2%	327.2%	22.6%	30.9%	▲ 9.3%
売上高営業利益率	5.4%	6.8%	7.8%	6.1%	5.1%	6.4%	1.8%	7.4%	8.1%	10.2%	9.2%
経常利益	4,645	5,321	6,248	4,587	4,388	5,045	1,652	6,182	7,723	10,296	9,000
売上高経常利益率	5.4%	6.0%	7.2%	5.1%	4.9%	6.1%	2.1%	7.8%	8.7%	11.3%	9.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,755	4,107	4,089	4,800	2,623	▲ 8,933	▲ 1,618	21,582	6,414	8,755	8,100
売上高当期純利益率	4.4%	4.7%	4.7%	5.4%	2.9%	—	—	27.2%	7.2%	9.6%	8.8%
総資産額	114,049	109,030	109,342	110,994	109,706	101,853	106,535	102,660	105,223	118,776	
純資産額	76,036	74,341	53,611	58,919	59,229	46,789	46,674	66,539	71,371	76,643	
自己資本比率	66.1%	67.7%	48.5%	52.7%	53.5%	45.5%	43.3%	64.8%	67.8%	64.5%	
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,941	8,377	8,126	5,753	6,689	5,850	7,660	6,823	7,835	10,451	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 5,690	▲ 6,389	▲ 3,080	▲ 1,617	▲ 3,388	▲ 4,282	▲ 2,322	▲ 3,661	▲ 2,034	▲ 554	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,222	▲ 3,140	▲ 1,881	▲ 5,869	▲ 2,490	▲ 3,051	▲ 180	▲ 7,565	▲ 4,578	▲ 7,084	
ROE	5.3%	5.5%	6.4%	8.6%	4.5%	▲ 17.0%	▲ 3.5%	38.3%	9.3%	11.8%	10.4%

*2021年度より「収益認識に関する会計基準」等を適用しています



大株主の状況

株主名	持ち株数 (千株)	持株比率 (%)
理研ビタミン取引先持株会	3,227	10.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,016	6.60
株式会社みずほ銀行	1,386	4.54
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (ミヨシ油脂株式会社退職給付信託口)	1,080	3.53
住友生命保険相互会社	726	2.37
理研ビタミン社員持株会	716	2.34
三菱UFJ信託銀行株式会社	672	2.20
株式会社三菱UFJ銀行	590	1.93
株式会社安藤・間	562	1.84
朝日生命保険相互会社	438	1.43



※当社は、自己株式3,182千株を保有していますが、上記大株主から除いています。

なお、自己株式3,182千株には、役員報酬BIP信託および株式付与ESOP信託が保有する当社株式166千株は含んでいません。

※持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

商号	理研ビタミン株式会社
本社所在地	〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目6番1号
設立年月	1949年8月
資本金	25億3,700万円
従業員数	966名（連結1,857名）
事業内容	家庭用食品、業務用食品、加工食品用原料、食品用改良剤、化成品用改良剤、ビタミン類などの製造・販売
国内拠点	事務所・販売拠点 本社、さいたまオフィス、大阪支店、札幌支店、仙台支店、名古屋支店、福岡支店、栄研商事株式会社、新研産業株式会社
	生産拠点 草加工場、千葉工場、東京工場、京都工場、大阪工場、理研食品株式会社、株式会社健正堂、サニー包装株式会社
	研究開発拠点 プレゼンテーションセンター、アプリケーション&イノベーションセンター
海外拠点	販売拠点 理研維他精化食品工業（上海）有限公司、理研維他亜細亜股份有限公司、リケビタ・シンガポール、リケビタ・インド、リケビタ・トルコ、理研ビタミンヨーロッパ、理研ビタミンUSA
	生産拠点 天津理研維他食品有限公司、リケビタ・マレーシア、ガイモン・エクストラクツ